

東京農工大学 140周年記念会館
ゼロエミッションセンター落成記念シンポジウム
～美しい地球のための持続型社会の構築～

東京農工大学は「使命志向型教育研究 - 美しい地球持続のための全学的努力」(MORE SENSE: Mission Oriented Research and Education giving Synergy in Endeavors toward a Sustainable Earth)を基本理念として、21世紀の人類が直面している課題の解決に農学および工学の両面から取り組むとともに、高度な人材を社会に輩出しております。



平成22年11月には、「全キャンパスのエネルギー見える化」の取組みを開始し、平成23年11月末には、NEDOの「次世代省エネルギー等建築システム実証事業」に採択されたゼロエミッションセンター(2030年にCO₂排出量を概ねゼロとする事を目指す事業のための建物)が完成し、実証実験を開始しています。このような本学の取組みを社会に広く紹介し脱炭素社会実現の必要性を訴えるとともに、NEDO理事長(株)日立製作所前社長)の古川一夫氏と電池分野の世界的な第一人者である早稲田大学教授 逢坂哲彌先生をお迎えして、「美しい地球のための持続型社会の構築」に関するシンポジウムを開催いたします。

日時・場所

平成24年1月25日(水) 東京農工大学 小金井キャンパス

シンポジウム: 14:30~17:10 新1号館 1階L0111 教室

懇親会: 17:30~19:00 140周年記念会館(エリプス) 3階多目的ホール

・落成記念シンポジウム

開会の辞(14:30~14:35)

東京農工大学学長 松永 是

来賓ご挨拶

経済産業省資源エネルギー庁長官 高原 一郎 氏 (14:35~14:40)

文部科学省研究開発局長 戸谷 一夫 氏 (14:40~14:45)

脱炭素社会構築への取組み(講演)

「持続型社会の構築に向けたイノベーションの実現のために」NEDO理事長 古川 一夫 氏
(14:45~15:15)

「脱炭素社会構築のキーテクノロジー - 蓄電池の役割と位置づけ」早稲田大学教授 逢坂 哲彌 氏
(15:15~16:00)

「ゼロエミッションセンター実証事業について」 東京農工大学教授 秋澤 淳
(16:00~16:20)

「本学全キャンパス電力の見える化実証事業について」 東京農工大学教授 北嶋 克寛
東京農工大学准教授 萩原 洋一
(16:20~16:40)

「グリーンクリーンエネルギー・食料生産と大学院改革」 東京農工大学教授 千葉 一裕
(16:40~17:00)

閉会の辞(17:00~17:10) 東京農工大学工学研究院長 永井 正夫

・懇親会(17:30~19:00)

場所: 140周年記念会館(エリプス) 3階多目的ホール

主催: 東京農工大学